

アクティブ・スクウェア・大東(大阪府大東市)

作成時点：令和8年2月

旧深野北小学校跡地活用プロジェクト

学校

宿泊施設等

基本情報



位置図

大阪府大東市深野3丁目28-3



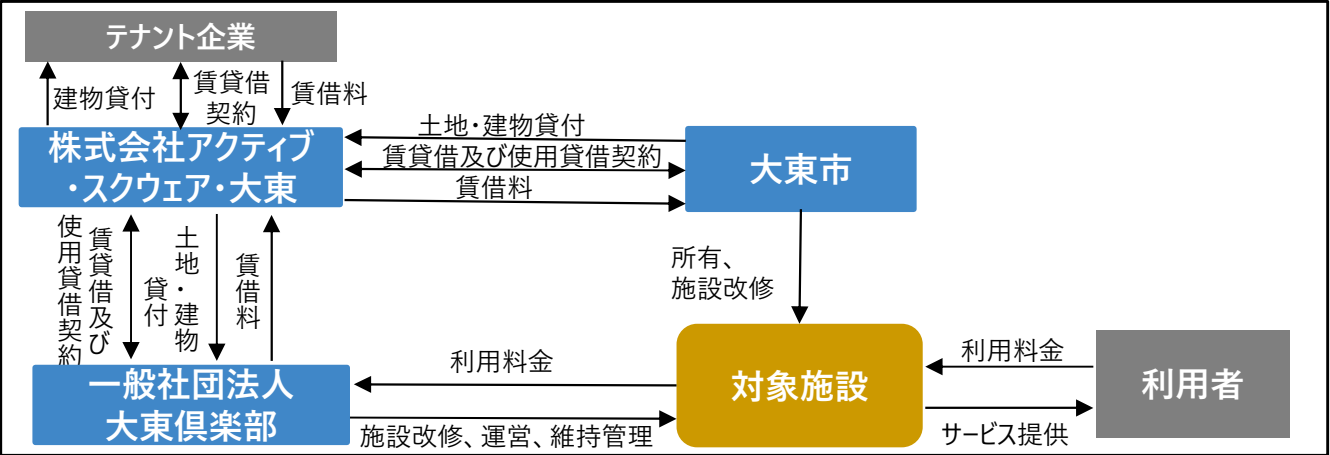
電子国土基本図（国土地理院）を加工して作成

掲載内容
に関する
問合せ先

大東市政策推進部公民連携推進室
TEL：072-870-9623
MAIL:sousei@city.daito.lg.jp

事業主体	大阪府大東市（人口：114,866人 ※令和7年12月現在）
事業手法	賃貸借及び使用貸借
民間事業者の 業務内容	・施設改修業務（施設のハード面の整備） ・維持管理業務（施設の清掃や点検等） ・運営業務（貸館業務、スポーツスクール教室、宿泊事業、レストラン事業等）
事業期間	5年間（令和4年7月～令和9年6月）※平成29年から開始し、現在2期目
事業費等	・改修費 約500百万円（うち国庫補助約66百万円） ・賃貸料 年額3百万円
活用した 補助金	・地方創生推進交付金 10百万円 ・地方創生拠点整備交付金 87百万 ・大阪府宝くじ社会貢献広報市町村補助金 11百万
事業者	株式会社アクティブ・スクウェア・大東（市内企業） 一般社団法人大東倶楽部（市内企業）
事業経緯	・平成25年3月 廃校 ・平成28年12月 施設整備工事の実施 ・平成29年2月 大東市公民連携基本計画策定 ・平成29年6月 賃貸借契約締結 ・平成29年 開業 ・平成30年 宿泊事業の開始

事業スキーム図



アクティブ・スクウェア・大東(大阪府大東市)

作成時点：令和8年2月

学校

宿泊施設等

検討経緯

- 平成25年に廃校となった旧深野北小学校は、市内の好立地にあるものの財源不足などを背景に、市では施設更新が困難であった。
- 大東市は、民間のノウハウを用いることを目指し、平成27年にサウンディング調査を実施して事業者との対話を進めた。翌年には活用に向けた耐震工事等を実施し、平成29年に事業者と賃貸借契約を結び、同年開業した。

取組のポイント

- 駅に近く地域住民が集まりやすい好立地にありながら、廃校後は未利用の施設になっていたが、「健康、歴史、食」という3つのテーマを軸に、民間がノウハウを活用してスポーツや相撲体験、宿泊といったコンテンツを効果的に組み合わせた運営を行っている。
- 教室や体育館は大きく手を加えずに動画撮影の需要に応える施設とし、音楽室・家庭科室は改修してそれぞれスタジオや調理室に転用するなど、旧学校の特徴を生かした事業展開をしている。また、民間事業者の発案によって、旧施設にはなかった飲食機能や温浴機能、宿泊機能をリノベーションによって整備している。
- 運営事業者は、人口減少などの地域課題の解決やエリア価値の向上、地域の活性化を意識して運営し、多世代の住民が気軽に集える職住近接の実現を目指している。

得られた効果

- 貸館、スポーツスクール、宿泊、飲食など幅広いサービスを提供することで、動画の撮影や多様なイベントの開催、学生団体の合宿など幅広い用途で市内外から多くの人を呼び込むとともに、地域人材の雇用も創出しており、地域経済の発展やエリア一帯の賑わい創出に寄与している。
- 地元企業である運営事業者が、地域への還元を重視して比較的借りやすい値段で提供するなど、元々地域の中心的な場所である学校をほぼ当時の外観のまま残しながら、廃校後も地域住民が定期的集える地域コミュニティを創出している。
- 運営事業者の創意工夫によって有償貸与でも安定した経営がなされることで、市が負担する維持管理費などが低減するだけでなく、新たな歳入を生み出している。

利活用前



写真出所 大東市提供

利活用後

